



平成29年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年9月8日
上場取引所 東

上場会社名 ベルグアース株式会社
コード番号 1383 URL <http://www.bergearth.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一彦
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部管掌 (氏名) 薬師寺 朝徳 (TEL) 0895-20-8231
四半期報告書提出予定日 平成29年9月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第3四半期の連結業績(平成28年11月1日～平成29年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第3四半期	3,020	4.4	△170	—	△160	—	△124	—
28年10月期第3四半期	2,892	3.5	△207	—	△200	—	△64	—

(注) 包括利益 29年10月期第3四半期 △132百万円(—%) 28年10月期第3四半期 △9百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第3四半期	△98.19	—
28年10月期第3四半期	△51.04	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第3四半期	3,728	1,271	28.9
28年10月期	3,727	1,415	32.5

(参考) 自己資本 29年10月期第3四半期 1,076百万円 28年10月期 1,212百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年10月期	—	0.00	—	—	—
29年10月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の連結業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,611	4.9	△55	—	△45	—	△45	—	△35.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) —、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年10月期3Q	1,269,900株	28年10月期	1,269,900株
29年10月期3Q	144株	28年10月期	144株
29年10月期3Q	1,269,756株	28年10月期3Q	1,269,756株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は3,020,588千円と前年同四半期と比べ128,346千円(4.4%)の増収となりました。損益面につきましては、営業損失170,586千円(前年同四半期は営業損失207,827千円)、経常損失160,585千円(前年同四半期は経常損失200,494千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は124,671千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失64,809千円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

① 野菜苗生産販売事業

当事業部門におきましては、閑散期の受注拡大のために取組んできました関東向けのピーマン、メロン苗やホームセンター向けの玉ねぎ苗の増加、春から夏にかけて九州向けのトマト苗等が好調に推移した結果、売上高は2,804,913千円と前年同四半期と比べ126,090千円(4.7%)の増収となりました。損益面につきましては、本格稼働したベルグ福島農場の生産能力が拡大したことにより生産効率が改善した結果、セグメント利益(営業利益)は152,003千円と前年同四半期と比べ58,316千円(62.2%)の増益となりました。

品目分類別の売上高は次のとおりであります。

品目分類	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
トマト苗	1,033,162	104.4
キュウリ苗	824,892	104.7
ナス苗	310,647	98.5
スイカ苗	246,448	106.3
メロン苗	180,344	109.0
ピーマン類苗(注)	103,532	118.2
その他	105,885	104.9
合計	2,804,913	104.7

(注) ピーマン類として、ピーマン・パプリカ・シシトウ・トウガラシをまとめて表示しています。

規格分類別の売上高は次のとおりであります。

規格分類	売上高(千円)	前年同四半期比(%)
ポット苗(7.5cm~15cm)	1,544,206	102.7
当社オリジナル(アースストレート苗、ヌードメイク苗、e苗シリーズ等)	795,003	109.4
セル苗(288穴~72穴)	440,955	101.2
その他	24,748	177.9
合計	2,804,913	104.7

(注) ポット苗は、ポリエチレンのポット(ポリ鉢)で育苗した一般的な苗であり、ポットのサイズが大きくなると苗のサイズも大きくなります。セル苗は、小さな穴が連結した容器(セルトレー)で育苗した苗であり、穴数が増えると苗のサイズが小さくなります。

納品地域分類別の売上高は次のとおりであります。

納品地域分類	売上高 (千円)	前年同四半期比 (%)
北海道・東北	521,357	104.3
関東	959,529	107.0
中部・甲信越・北陸	452,368	92.8
近畿・中国	441,087	105.2
四国	176,798	107.5
九州・沖縄	253,772	120.4
合 計	2,804,913	104.7

② 流通事業

コンビニエンスストア部門の売上高は117,668千円(前年同四半期比6.5%増)、資材部門の売上高は53,830千円(前年同四半期比10.8%減)、農産物部門の売上高は27,668千円(前年同四半期4.5%増)となり、流通事業全体の業績は、売上高199,168千円(前年同四半期と比べ1,896千円(1.0%)の増収)、セグメント損失(営業損失)8,886千円(前年同四半期はセグメント損失13,071千円)となりました。

③ 海外事業

当事業部門におきましては、中国山東省にて野菜苗及び花苗の生産、鉢花(シクラメン)の生産、トマト等の青果物の生産を中心とした施設園芸、生産技術開発の為に試験等を行っております。また、当連結会計年度より海外事業部門を新設し、海外での事業拡大に向けて技術開発並びに中国国内を中心に農業関連マーケット調査や市長開拓等を積極的に行っております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高16,187千円(前年同四半期比0.3%増)、セグメント損失(営業損失)47,282千円(前年同四半期はセグメント損失11,080千円)となりました。

④ その他事業

当第3四半期連結会計期間において、貸し農園事業を開始しており、売上高は319千円、セグメント損失(営業損失)は4,179千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ1,819千円(0.0%)増加の3,728,979千円となりました。これは、現金及び預金の増加92,036千円、受取手形及び売掛金の減少275,294千円、仕掛品の増加210,088千円、有形固定資産の減少62,502千円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ146,639千円(6.3%)増加の2,457,840千円となりました。これは、短期借入金の増加200,000千円、長期借入金の減少88,064千円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ144,820千円(10.2%)減少の1,271,139千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ検討した結果、平成28年12月13日に公表した業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成29年9月8日)発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	430,106	522,142
受取手形及び売掛金	955,791	680,497
商品及び製品	10,047	8,170
仕掛品	73,010	283,098
原材料及び貯蔵品	95,511	132,504
その他	99,351	111,526
貸倒引当金	△1,008	△1,091
流動資産合計	1,662,808	1,736,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,138,381	1,048,120
機械及び装置（純額）	264,865	249,910
土地	479,224	481,683
その他（純額）	16,722	56,976
有形固定資産合計	1,899,193	1,836,691
無形固定資産	36,459	36,091
投資その他の資産	128,698	119,348
固定資産合計	2,064,351	1,992,131
資産合計	3,727,160	3,728,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	506,663	525,501
短期借入金	400,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	244,830	239,986
未払金	124,478	173,567
未払法人税等	4,232	7,242
賞与引当金	41,840	25,099
その他	59,688	54,345
流動負債合計	1,381,732	1,625,741
固定負債		
長期借入金	750,672	662,608
資産除去債務	71,397	72,070
その他	107,397	97,420
固定負債合計	929,467	832,098
負債合計	2,311,200	2,457,840
純資産の部		
株主資本		
資本金	331,494	331,494
資本剰余金	241,494	241,494
利益剰余金	640,256	502,887
自己株式	△204	△204
株主資本合計	1,213,040	1,075,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180	1,954
為替換算調整勘定	△1,185	△1,442
その他の包括利益累計額合計	△1,004	511
新株予約権	554	554
非支配株主持分	203,370	194,402
純資産合計	1,415,959	1,271,139
負債純資産合計	3,727,160	3,728,979

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年7月31日)
売上高	2,892,241	3,020,588
売上原価	2,297,382	2,347,873
売上総利益	594,858	672,714
販売費及び一般管理費	802,685	843,301
営業損失(△)	△207,827	△170,586
営業外収益		
受取利息	59	17
受取配当金	769	630
受取手数料	2,472	2,203
補助金収入	11,009	14,203
その他	3,532	2,540
営業外収益合計	17,844	19,596
営業外費用		
支払利息	4,242	3,500
持分法による投資損失	6,250	5,683
その他	19	411
営業外費用合計	10,511	9,595
経常損失(△)	△200,494	△160,585
特別利益		
補助金収入	243,500	-
特別利益合計	243,500	-
特別損失		
有形固定資産除却損	-	3,018
投資有価証券評価損	-	14,057
その他	-	280
特別損失合計	-	17,356
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	43,005	△177,942
法人税、住民税及び事業税	1,536	1,805
法人税等調整額	44,335	△45,719
法人税等合計	45,871	△43,913
四半期純損失(△)	△2,865	△134,028
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	61,943	△9,357
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△64,809	△124,671

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年7月31日)
四半期純損失(△)	△2,865	△134,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,348	1,773
為替換算調整勘定	△1,979	132
その他の包括利益合計	△6,327	1,906
四半期包括利益	△9,193	△132,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,137	△122,765
非支配株主に係る四半期包括利益	61,943	△9,357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年11月1日 至 平成28年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	野菜苗生産 販売事業	流通事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,678,822	197,271	16,146	2,892,241	—	2,892,241
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,686	7,938	3,569	15,194	△15,194	—
計	2,682,509	205,210	19,715	2,907,435	△15,194	2,892,241
セグメント利益又は損失(△)	93,687	△13,071	△11,080	69,535	△277,362	△207,827

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△180,130千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年11月1日 至 平成29年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	野菜苗生産 販売事業	流通事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,804,913	199,168	16,187	3,020,268	319	3,020,588	—	3,020,588
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	2,987	2,987	—	2,987	△2,987	—
計	2,804,913	199,168	19,174	3,023,256	319	3,023,575	△2,987	3,020,588
セグメント利益又は損失(△)	152,003	△8,886	△47,282	95,833	△4,179	91,654	△262,240	△170,586

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、当第3四半期連結会計年度より開始いたしました貸し農園事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△262,240千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(子会社等の設立)

当社は、平成29年7月31日開催の取締役会において、株式会社むさしのタネを設立することを決議し、平成29年8月9日に下記の通り設立いたしました。

(1) 設立の目的

自社品種の育種及び販売、品種改良及び開発をおこない既存事業を含め当社グループ全体の相乗効果が期待できる育種事業に取り組むため、株式会社むさしのタネを設立することといたしました。

(2) 子会社等の概要

名 称	株式会社 むさしのタネ
所在地	千葉県旭市鎌数1025番地2
代表者	代表取締役 山口 一彦
事業内容	種子の育種及び販売、研究開発
資本金	10,000千円
設立年月日	平成29年8月9日
出資比率	ベルグアース株式会社 100%